
ミス・サムライ

植井 途央

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ミス・サムライ

【Nコード】

N4106Q

【作者名】

植井 途央

【あらすじ】

2chのネタから連想して書いたもの。

「おい、あのTシャツの英字プリント、表記間違ってるねえか？」

「『Challenge』……何となくだけど、Challenge (挑戦) って書きたかったのは伝わってくるぞ」

「ほら、あっちにも」

「どこだ？……ああ、あの『Biscover』……そうか、Discover (発見) と書きたかったんだろうな」

「最近目立つよな、英語の表記ミス」

「そうだな。この駅では特によく見るよな」

「外人も多く来るってのに……絶対陰で笑われてるぜ」

「ああ、小学生でもわかるレベルの間違いを堂々と曝してるんだからな……見てることうちも恥ずかしくなるよ」

「そうそう。はあ、もつと言語への知識を持ってほしいものだな。流行だとか、見てくれたとかだけで選ぶから、そんなことになるんだ」

「おつ、今日はえらく辛口だな」

「まあな。俺は流行にヘラヘラ乗っていくやつが大嫌いだからね」

「同感ではあるよ」

「ミスプリントされたTシャツを『かけえだろ?』ってドヤ顔で自慢された時ほど気まずいものはない」

「あるのか!？」

「……………あくまでもただの仮定だ」

「おい、汗の量ハンパないぞ。大丈夫か？」

「問題ない。さあ、俺たちも行こう。もうすぐホームに電車が到着するころだ」

「そうだな……………って、もう来てるみたいだぜ。ほら、人が大勢降りてきてる」

「おっと、急がなくてはな」

「結構多いな。それに外人もいるし」

「さっきのやつらが見られないといいけどな」

「はは、俺も同」

「おい、待て」

「なんだ、またミスプリントでも見つけたのか？」

「……………俺は前言撤回をしなければいけないようだ」

「何だよ急に」

「あれを見る」

「へえ、若い外国人ね。見たところ一人だけど……どこの国からかな」

「そんなのはどうでもいい。服を見る」

「ん？ おお、『侍』^{サムライ}か？ いいねえ」

「バカ。もっとよく見てみる」

視界の先。

俺たちの目がとらえたその文字は。

「どうだ？後ろがムズムズしてきそうな字だっただろ」

「……………」

『侍』
だった。

(後書き)

ちよつと短編に走ってみました。
文が読みづらいかもです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4106q/>

ミス・サムライ

2011年1月28日01時22分発行